

MLA48

NEWS
LETTER

2022年10月9日

No.234

MLA48 プロジェクト

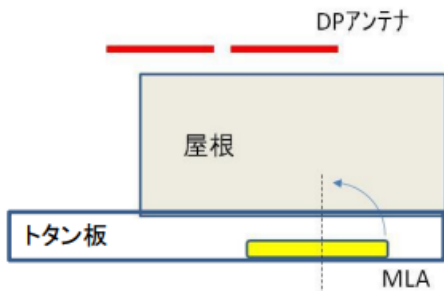
148 Members
120(JA), 28(DX)



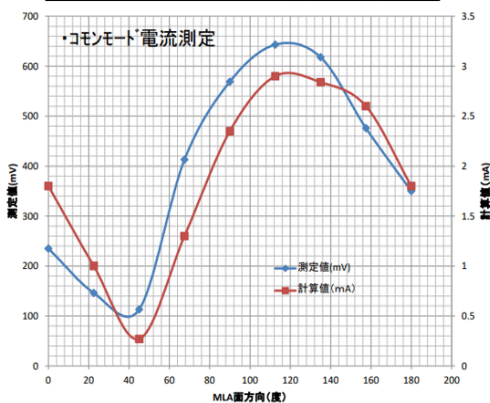
🕒 10月度ミーティング(MLA48 通算第191回)

10月9日(日) [MLA48 プロジェクト](#) オンラインミーティングを開催。事務局からのお知らせに続いて、[JG1UNE 小暮](#)がキホン編(Basic Session)で「MLA-S(MMT)のシミュレーション vs.ベランダ運用」を発表。[チェコの Olda さん](#)設計・製造の [MLA-S\(MMT\)](#)を[電磁界シミュレーション](#)した結果とベランダ運用(今回は14MHz FT8 40W)を比較して気づいたことを中心に解説しました。

図1. 計算モデル概略図



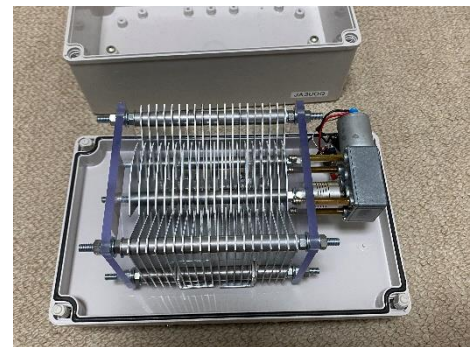
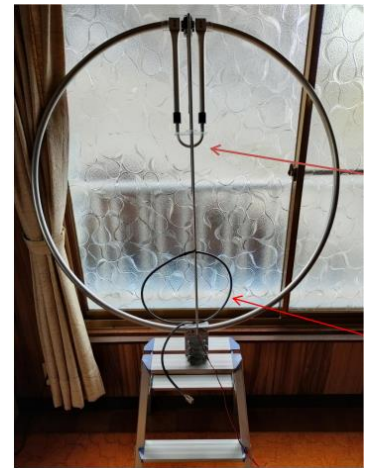
MLA面方向依存性における
測定値と計算値比較



フリー編(Free Session)は [JJ5RJD 米村さん](#)から「MLA+DP アンテナ +トタン屋根」系における MLA への影響」の発表。現在使われている [MK-7AM](#) の数メートル先に設置しているマルチバンド短縮 V 形ダイポール([CHV-5α](#)) +トタン屋根の影響を、[小川さんの S-NAP Wireless Suite](#) でシミュレーション。

MLA からの電波が V 形の DP に電磁結合して発生する誘導電流を [RF 電流計 \(大進無線製\)](#) で測定して、シミュレーション結果と比較すると、方向に 90 度近いズレがありました。

フシギでしたが、結局、実際に近いコモンモード電流測定のコイルをモデリングしたら傾向が一致して一件落着。唯一の疑問点は、MLA を 360 度回転したとき、表と裏 (0 度と 180 度)の結果が同じにならないことです。U 形のトロンボーン VC が片面に迫り出しているから…? 結合ループがやや歪といった



点が候補ですが、果たして決め手になるのか…?

懇親会モードにズレ込みましたが、[JA3UOQ/I 原田さん](#)からバタフライバリコンを使った直径 60cm MLA の成果発表。

FT8 200W で問題なく、ハイバンドでも面白いように QSO できているとのことです。

